

1.日本

(1)申請中

開発コード	一般名 (申請時期)	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
YM905	ソリフィナシ (2004年8月)	過活動膀胱に伴う頻尿、 尿意切迫感、尿失禁	ムスカリン受容体拮抗剤	経口	自社	
YM177	セレキシブ (2002年12月)	関節リウマチ、変形性関節症、 腰痛症等	シクロオキシゲナーゼ 阻害剤	経口	ファイザー	
YM152	フィナステリド (1994年12月)	前立腺肥大	5-還元酵素阻害剤	経口	メルク	
FK463	ミカファンキン (2004年7月)	深在性真菌症(小児)	抗真菌剤	注射	自社	効能追加
FK506	タクロリムス (2005年10月)	ループス腎炎	免疫抑制剤	経口	自社	効能追加
YM060	ラモセトロン (2006年1月)	過敏性腸症候群(IBS)	5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗剤	経口	自社	効能追加
YM026	ナテグリニド (2006年1月)	2型糖尿病 ビグアナイド系製剤との併用	速効・短時間型 インスリン分泌促進剤	経口	味の素	効能追加
FK463	ミカファンキン (2006年1月)	造血幹細胞移植患者におけるアスペ ルギルス症及びカンジダ症の予防	抗真菌剤	注射	自社	効能追加

(2)申請準備中

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
T-3811	ガレキサシン	呼吸器感染症、耳鼻科感染症	合成抗菌剤	経口	富山化学	

(3)フェーズ

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
YM529	ミドロニ酸	骨粗鬆症	骨吸収抑制剤	経口	自社	
YM617	タムロシシ	下部尿路症	α <sub>1</sub> 受容体拮抗剤	経口	自社	効能追加
YM643	インターフェロン アルファコン-1	C型慢性肝炎 リバビリン併用	コンセンサス インターフェロン製剤	注射・ 経口併用	シリング・プラウ	効能追加
YM086	テルミサルタン	糖尿病性腎症	アンジオテンシン 受容体拮抗剤	経口	ベリンガー・ インゲルハイム	効能追加
YM026	ナテグリニド	2型糖尿病 インスリン抵抗性改善薬との併用	速効・短時間型 インスリン分泌促進剤	経口	味の素	効能追加
YM177	セレキシブ	術後・外傷後および抜歯後疼痛	シクロオキシゲナーゼ 阻害剤	経口	ファイザー	効能追加
FK506	タクロリムス	潰瘍性大腸炎	免疫抑制剤	経口	自社	効能追加
	テリスロマイシン	感染症(小児)	ケトライド系経口抗菌剤	経口	サファイ アベンティス	効能追加
YM1170	ファミゾシ	症候性胃食道逆流症(S-GERD)	H <sub>2</sub> 受容体拮抗剤	経口	自社	効能追加
FK506	タクロリムス	(全ての)重症筋無力症	免疫抑制剤	経口	自社	効能追加
FK199B(*)	ゾルピデム	不眠症 (徐放性製剤)	1受容体作動薬	経口	サファイ アベンティス	剤形追加

\* FK199B はP-III 準備中。

### (3)フェーズ

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
YM974	バルデコキシブ	関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症等	シクロオキシゲナーゼ 阻害剤	経口	ファイザー	
YM978	バルコキシブ	急性疼痛	シクロオキシゲナーゼ 阻害剤	注射	ファイザー	
FK949	フル酸ケチアピン	認知症における精神症状及び行動障害	非定型抗精神病剤	経口	アストラゼネカ	効能追加
FK481	ラネル酸ストロンチウム	骨粗鬆症	骨形成促進・吸収阻害剤	経口	セルグイェ	
FK506	タクロリムス	臓器移植における拒絶反応(徐放性製剤)	免疫抑制剤	経口	自社	剤形追加
YM533	ヘラプロストナトリウム	慢性腎不全(原発性・腎硬化)	プロスタサイクリン受容体刺激剤	経口	東レ	効能追加 剤形追加

## 2.米国

### (1)承認取得

開発コード (製品名)	一般名 (承認時期)	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
YM087 (ハプリゾール)	エニバブタン (2005年12月)	体液正常型の低ナトリウム血症	ハソプレシン受容体拮抗剤	注射	自社	

### (2)申請中

開発コード	一般名 (申請時期)	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
YM087(*)	エニバブタン (2004年1月)	体液貯留型の低ナトリウム血症	ハソプレシン受容体拮抗剤	注射	自社	
FK506	タクロリムス (2005年12月)	臓器移植における拒絶反応(徐放性製剤)	免疫抑制剤	経口	自社	剤形追加

\* YM087:体液貯留型の低ナトリウム血症については2005年12月にFDAより承認可能通知を受領

### (3)申請準備中

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
RSD1235		心房細動・粗動	抗不整脈剤	注射	カルディオーム	

#### (4)フェーズ

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
FK506	タクロリムス	関節リウマチ	免疫抑制剤	経口	自社	効能追加
FK506	タクロリムス	アトピー性皮膚炎	免疫抑制剤	クリーム	自社	効能追加 剤形追加
CVT-3146	レガテリソソ	画像診断時の薬理的負荷 (心機能検査補助剤)	アデノシン A2a 作動薬	注射	CV セラピューティクス	
FK506	タクロリムス	乾癬	免疫抑制剤	クリーム	自社	効能追加 剤形追加
	テラバンシン	グラム陽性菌に起因する複雑性皮膚・軟部組織感染症、院内肺炎	脂質化グリコペプチド系 抗生物質	注射	テラバンス	
YM617(*)	タムロソソ	神経因性の排尿障害(小児)	受容体拮抗剤	経口	自社	効能追加

\* YM617: P-II/III 試験準備中

#### (5)フェーズ

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
YM443		機能性胃腸症	アセチルコリン遊離促進剤	経口	ゼリア新薬	
FK778		肝・腎移植における拒絶反応	免疫抑制剤	経口	サノフィ アベンティス	
	カルベリチド	急性心不全	型ヒト心房性ナトリウム利尿 ペプチド	注射	第一アスピオ ファーマ	
FK962		アルツハイマー型痴呆症	抗痴呆剤	経口	自社	
YM155		ホルモン抵抗性前立腺癌、 非小細胞肺癌、メラノーマ等	Survivin 発現抑制剤	注射	自社	
FK506	タクロリムス	喘息	免疫抑制剤	吸入	自社	効能追加 剤形追加
YM672 (IPD-1151T)	トシル酸スプラタスト	間質性膀胱炎	抗アレルギー剤	経口	大鵬薬品	

### 3.欧州

#### (1)申請中

開発コード	一般名 (申請時期)	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
FK506	タクロリムス (2006年1月)	臓器移植における拒絶反応 (徐放性製剤)	免疫抑制剤	経口	自社	剤形追加

#### (2)申請準備中

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
FK463	ミカファンキン	深在性真菌症	抗真菌剤	注射	自社	

### (3)フェーズ

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
	テラバンシン	グラム陽性菌に起因する複雑性皮膚・軟部組織感染症、院内肺炎	脂質化グリコペプチド系抗生物質	注射	テラバンス	

### (4)フェーズ

開発コード	一般名	対象疾患	薬効/作用機序	剤形	自社/導入	備考
YM178		過活動膀胱に伴う頻尿、尿意切迫感、尿失禁	3 受容体作働薬	経口	自社	
YM150		術後静脈血栓塞栓症予防、心房細動の血栓症予防	ファクターXa 阻害剤	経口	自社	
YM060	ラモセトロン	過敏性腸症候群 (IBS)	5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗剤	経口	自社	
YM617	タムスロシ	前立腺肥大症の排尿障害 (口腔内崩壊錠)	α <sub>1</sub> 受容体拮抗剤	経口	自社	剤形追加
FK506	タコリムス	関節リウマチ	免疫抑制剤	経口	自社	効能追加
FK778		肝・腎移植における拒絶反応	免疫抑制剤	経口	サファイアベンティス	
FK506	タコリムス	喘息	免疫抑制剤	吸入	自社	効能追加 剤形追加
YM155		ホルモン抵抗性前立腺癌、非小細胞肺癌、メラノーマ等	Survivin 発現抑制剤	注射	自社	
YM672 (IPD-1151T)	トシル酸スプラタスト	間質性膀胱炎	抗アレルギー剤	経口	大鵬薬品	

#### 4.開発初期(フェーズ・前臨床)のプロジェクト数: 23

\* 前臨床: 化合物の有効性や安全性を非臨床試験で確認する臨床開発入り前の段階

#### (2005年11月 中間決算発表時からの変動)

- ・ YM060 過敏性腸症候群 (IBS) は、日本において申請準備中から申請中へ。
- ・ YM026 2型糖尿病にグアナイド系製剤との併用は、日本においてフェーズ から申請中へ。
- ・ FK463 造血幹細胞移植患者におけるアスペルギルス症及びカンジダ症の予防は、日本において申請中へ。
- ・ T-3811 (ガレノキサシン) 呼吸器感染症・耳鼻科感染症は、日本で申請準備中。
- ・ YM087 (パプリゾール) 体液正常型の低ナトリウム血症は、米国において承認取得。
- ・ FK506 (徐放性製剤) は、米国・欧州において申請準備中から申請中へ。
- ・ テラバンシン グラム陽性菌に起因する複雑性皮膚・軟部組織感染症、院内肺炎は、米国・欧州においてフェーズ 入り。
- ・ YM617 神経因性の排尿障害 (小児) は、米国において P-III へ (P-II/III 試験準備中)。
- ・ YM672 (IPD-1151T) 間質性膀胱炎は、米国・欧州においてフェーズ 入り。

以上